

心疾患や脳血管疾患の保障がさらに充実！

がんなどの**七大生活習慣病**に手厚い

保険料がお手頃な 一生涯保障の医療保険

死亡保障も
備えられる！



新登場

無配当 無解約払戻金型医療保険(2022)
七大生活習慣病入院給付特則(三大疾病無制限型/七大疾病無制限型)適用



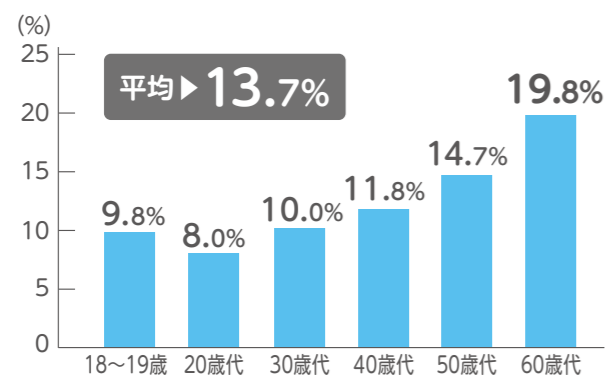
健康な今だからこそ知ってほしい最近の医療事情

健康には自信があるので医療保険なんて必要ない?

ご存じ
ですか?

約7人に1人が入院経験あり

■ 過去5年間に入院した経験がある人の割合



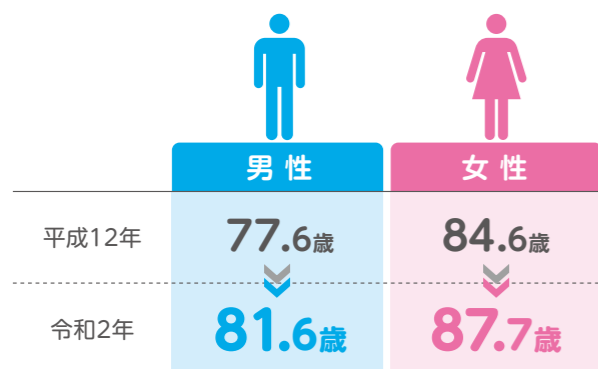
60歳代になると
約5人に1人が
過去5年間に入院した経験が
あると答えています。



[出典] (公財)生命保険文化センター「令和元年度 生活保障に関する調査」

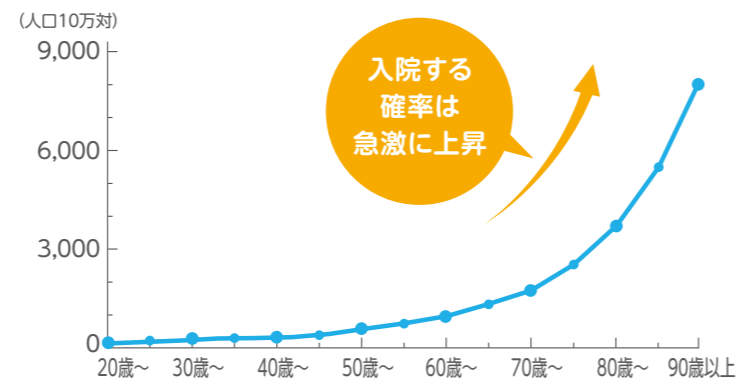
しかも / 平均寿命が延びている一方で、
高齢になるほど入院する確率は増加傾向に

■ 日本人の平均寿命



[出典] 厚生労働省「平成12年/令和2年 簡易生命表」

■ 年齢階級別の入院受療率



入院する
確率は
急激に上昇

[出典] 厚生労働省「平成29年 患者調査」

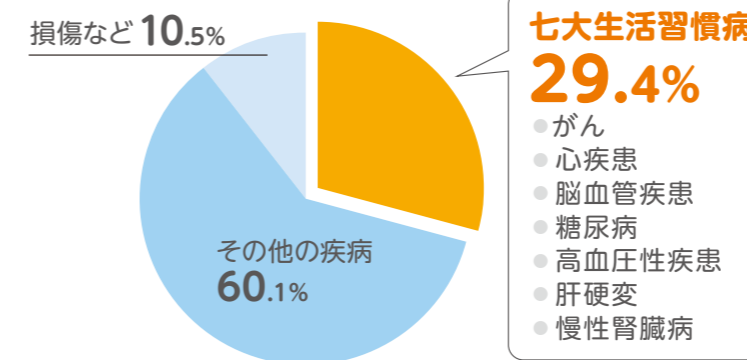
ずっと健康でいられるとは限りません。健康な今のうちに、
保障が途切れない「医療保険」を準備しておくで安心です。

「生活習慣病」とよく聞くけど、身近な病気?

ご存じ
ですか?

入院患者の約3人に1人が「七大生活習慣病」で入院

■ 入院に占める生活習慣病の割合



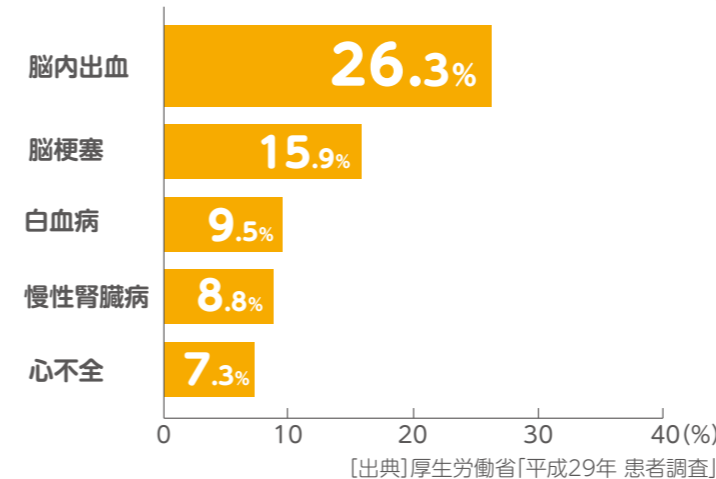
- 七大生活習慣病
- がん
 - 心疾患
 - 脳血管疾患
 - 糖尿病
 - 高血圧性疾患
 - 肝硬変
 - 慢性腎臓病

日本人がかかりやすい生活習慣病。
例えば
高血圧性疾患の総患者数は
993.7万人、
糖尿病の総患者数は
328.9万人にもものぼります。

[出典] 厚生労働省「平成29年 患者調査」

しかも / **生活習慣病**の入院は**長期**になることも

■ 主な生活習慣病で3か月以上入院する割合



[出典] 厚生労働省「平成29年 患者調査」

がんの場合、こんなデータも...

■ がんと診断される人の割合(累積がん罹患リスク)*

生涯到達年齢	男性 (%)	女性 (%)
~40歳	1.2%	2.3%
~50歳	2.7%	6.3%
~60歳	7.8%	12.4%
~70歳	21.9%	21.2%
~80歳	43.6%	32.8%

*0歳からある年齢までにがんと診断されるおおよその確率で、2017年のデータをもとにしたもの。
[出典] 国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」累積罹患リスク(2017年データ)をもとに作成

生活習慣病の入院は大きな負担になることも。
「生活習慣病」には特に**手厚い保障**を準備しておくで安心です。

医療に関する不安を、「キュア・ネクスト」で安心に。

七大生活習慣病に手厚い基本保障とニーズに合わせてえられる特約の数々。病気やケガへの不安を安心に変える「キュア・ネクスト」。治したい気持ちを力強くささえる**一生涯保障の医療保険**です。

保障一覧

基本保障	病気・ケガ入院	主契約 無配当 無解約払戻金型 医療保険(2022)	<p>お手頃な保険料で病気・ケガによる入院を一生涯保障▶▶ 60日型 120日型 から選択</p> <p>約款所定の三大疾病による入院は支払日数が無制限!</p> <p>七大生活習慣病による入院は、支払限度日数が拡大 (七大生活習慣病入院給付特則「三大疾病無制限型」を適用した場合)</p> <p>七大生活習慣病による入院は、支払限度日数が無制限 (七大生活習慣病入院給付特則「七大疾病無制限型」を適用した場合)</p>	<p>日帰り入院から保障</p> <p>約款所定の七大生活習慣病とは、 ①がん ②心疾患 ③脳血管疾患 ④糖尿病 ⑤高血圧性疾患 ⑥肝硬変 ⑦慢性腎臓病 ([三大疾病]は①②③)をさします</p>	<p>月額10,000円コース</p> <p>1日につき 10,000円</p>	<p>月額5,000円コース</p> <p>1日につき 5,000円</p>	一生涯保障	
	手術		<p>入院の有無にかかわらず 約1,000種類の手術を保障</p>	<p>放射線治療、骨髄移植、 先進医療なども対象</p>	<p>1回につき 入院中 20万円 外来 5万円</p>	<p>1回につき 入院中 10万円 外来 2.5万円</p>		詳しくはP.5をご確認ください。
	先進医療	先進医療特約 (2018)	<p>先進医療を受けたとき、給付金と一時金をお支払い。 一時金は医療機関への交通費や宿泊費などに利用できます</p>		<p>先進医療にかかる技術料と同額 (通算2,000万円限度)</p> <p>先進医療給付金の10%相当額 (1回の療養につき50万円限度)</p>			
<p>各一時金・保険金・給付金額は以下の範囲で設定できます</p>								
えらべる特約	入院	入院一時金特約	<p>入院したとき、一時金をお支払い。 入院日数にかかわらず、まとまった一時金を受取れます</p>	<p>通算50回まで</p>	<p>1回につき 1万円~20万円</p>	<p>1回につき 1万円~10万円</p>	詳しくはP.7をご確認ください。	
	通院	通院治療支援特約 (退院時一時金給付型)	<p>生存して退院したとき、一時金をお支払い。 通院による治療に活用できます</p>	<p>通算50回まで</p>	<p>1回につき 1万円~10万円</p>	<p>1回につき 1万円~10万円</p>		
	NEW 死亡	終身保険特約 (無解約払戻金型) (医療保険(2022)用)	<p>死亡したとき、保険金をお支払い ●保険金額:主契約の入院給付金日額×給付倍率</p>		<p>一括して 50万円~450万円</p>	<p>一括して 25万円~225万円</p>		
	NEW がん診断/入院 心疾患 入院/手術 脳血管疾患 入院/手術	特定三疾病一時金特約	<p>がんと診断/入院、急性心筋梗塞・脳卒中で入院をしたとき または手術を受けたとき、心疾患(急性心筋梗塞を除く)・ 脳血管疾患(脳卒中を除く)で10日以上継続入院をしたとき または手術を受けたとき、それぞれの一時金をお支払い</p>	<p>各一時金はそれぞれ 1年に1回を限度に何度でも!</p>	<p>各一時金 1回につき 10万円~200万円</p>	<p>各一時金 1回につき 10万円~100万円</p>		
	上皮内新生物でも同額保障	がん一時金特約	<p>がんと診断/入院したとき、一時金をお支払い</p>	<p>1年に1回を限度に何度でも!</p>	<p>1回につき 10万円~200万円</p>	<p>1回につき 10万円~100万円</p>		詳しくはP.9をご確認ください。
がん通院	がん通院特約	<p>がんで通院したとき、給付金をお支払い</p>		<p>1日につき 3,000円~10,000円</p>	<p>1日につき 3,000円~5,000円</p>			

NEW 特定三疾病保険料払込免除特則を適用した場合 **がん**と診断、**急性心筋梗塞・脳卒中**で入院をしたときまたは手術を受けたとき、**以後の保険料はいただきません。** **心疾患(急性心筋梗塞を除く)・脳血管疾患(脳卒中を除く)** **詳しくはP.6をご確認ください。**

保障内容の詳細な内容については、P.5~10に記載していますのでご確認ください。

基本保障

病気・ケガによる入院と手術、先進医療を保障

保障内容例 (基本保障:主契約〈七大生活習慣病入院給付特則適用〉+先進医療特約(2018))

<h2>病気・ケガ入院</h2>	<p>〈疾病入院給付金〉 病気で入院したとき</p> <p>〈災害入院給付金〉 ケガで入院したとき</p>	<p>約款所定の七大生活習慣病で入院したときは、1入院の支払限度日数が拡大!</p> <p>詳しくは「プランの選び方」をご確認ください。</p>	<p>月額 10,000円 コース</p> <p>1日につき 10,000円</p>	<p>月額 5,000円 コース</p> <p>1日につき 5,000円</p>
<h2>手術</h2>	<p>〈手術給付金〉 約款所定の手術を受けたとき</p> <p>●入院中の場合:1回につき主契約の入院給付金日額の20倍 ●外来の場合:1回につき主契約の入院給付金日額の5倍</p> <p>詳しくはP.11の「Q&A」Q1をご確認ください。</p>	<p>約1,000種類の手術を何度でも保障! (放射線治療、先進医療なども対象)</p>	<p>1回につき 入院中 20万円 外来 5万円</p>	<p>1回につき 入院中 10万円 外来 2.5万円</p>
<h2>先進医療</h2>	<p>〈先進医療給付金〉 先進医療による療養を受けたとき</p> <p>〈先進医療一時金〉 先進医療給付金が支払われる療養を受けたとき</p>		<p>先進医療にかかる 技術料と同額 (通算2,000万円限度)</p>	<p>先進医療にかかる 技術料と同額 (通算2,000万円限度)</p>
<p>先進医療特約(2018)*</p> <h2>先進医療</h2>			<p>先進医療給付金の 10%相当額 (1回の療養につき50万円限度)</p>	<p>先進医療給付金の 10%相当額 (1回の療養につき50万円限度)</p>

気になるデータ

先進医療の技術料は全額自己負担

先進医療とは、厚生労働大臣が承認した先進性の高い医療技術のことで、医療技術ごとに適応症(対象となる病気・ケガ・それらの症状)および実施する保険医療機関(高度な技術を持つ医療スタッフと施設設備を持つ大学病院など)が特定されています。

[出典] 厚生労働省「第105回先進医療会議資料 令和3年度(令和2年7月1日~令和3年6月30日)実績報告」より算出

※受診可能な先進医療は、療養を受けた日現在に定められているものに限られ、変更されることがあります。
※先進医療にかかる技術料は、その種類や実施している医療機関により異なります。

1件あたりの先進医療費用

陽子線治療
約**264万円**

重粒子線治療
約**318万円**

*医療行為、医療機関および適応症などによっては、給付対象とならないことがあります。同一の被保険者において、先進医療給付のある当社特約の重複加入はできません。

プランの選び方

1 1入院の支払限度日数を選ぶ
つぎの2つの「型」からお選びください。

	60日型	120日型
1入院の支払限度日数	60日	120日
通算支払限度日数	1,000日	1,000日

※1入院の支払限度日数、通算支払限度日数は疾病・災害入院給付金それぞれに対して設定されています。

2 七大生活習慣病に対する**支払限度日数**を選ぶ
「七大生活習慣病」に対する保障を充実させる**「三大疾病無制限プラン」「七大疾病無制限プラン」**からお選びください。

三大疾病無制限プラン

三大疾病
がん(悪性新生物・上皮内新生物)・心疾患・脳血管疾患

60日型 120日型 : **無制限** ここがポイント

その他の**七大生活習慣病**
糖尿病・高血圧性疾患・肝硬変・慢性腎臓病

60日型 : **120日** 120日型 : **180日**

1入院の支払限度日数に**プラス60日**

上記以外の病気・ケガ 60日型 : **60日** 120日型 : **120日**

七大疾病無制限プラン

七大生活習慣病
がん(悪性新生物・上皮内新生物)・心疾患・脳血管疾患・糖尿病・高血圧性疾患・肝硬変・慢性腎臓病

60日型 120日型 : **無制限** ここがポイント

上記以外の病気・ケガ 60日型 : **60日** 120日型 : **120日**

※「三大疾病無制限プラン」「七大疾病無制限プラン」のいずれも選択しないプランもご用意しています。この場合、七大生活習慣病で入院した場合の支払限度日数の拡大はありません。

保険料の払込免除

以後の保険料の払込みは免除され、そのまま保障が継続します

すべてのご契約が対象

身体障害
不慮の事故により約款所定の身体障害の状態に該当したとき

高度障害
病気・ケガにより約款所定の高度障害状態に該当したとき

NEW 特定三疾病保険料払込免除特則を適用した場合

がん(悪性新生物・上皮内新生物)
がん責任開始日(責任開始日からその日を含めて91日目)以後に、初めてがんと診断確定されたとき

心疾患
・急性心筋梗塞:入院をしたときまたは手術を受けたとき
・心疾患(急性心筋梗塞を除く):10日以上継続入院をしたときまたは手術を受けたとき

脳血管疾患
・脳卒中:入院をしたときまたは手術を受けたとき
・脳血管疾患(脳卒中を除く):10日以上継続入院をしたときまたは手術を受けたとき

保障内容例

入院一時金特約
入院

〈入院一時金〉
主契約の入院給付金が支払われる入院をしたとき*

通算50回までお支払い

通院治療支援特約
通院

〈通院治療支援一時金〉
主契約の入院給付金が支払われる入院後に、生存して退院したとき*

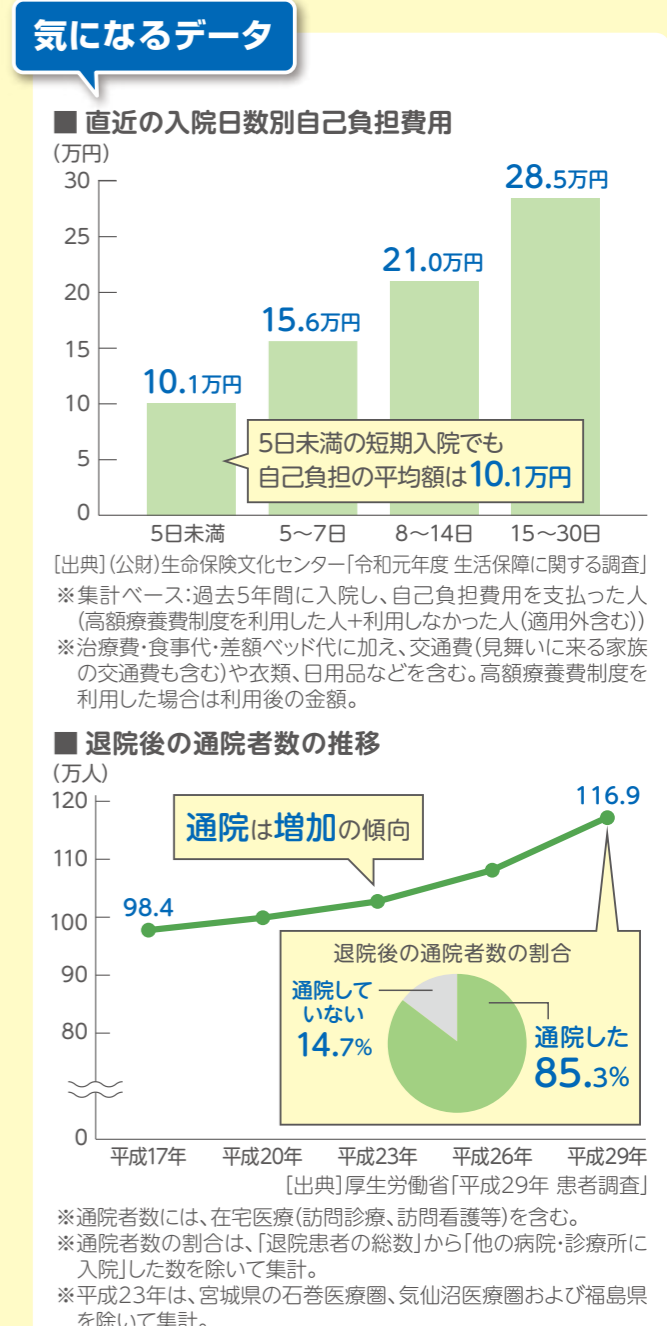
通算50回までお支払い

終身保険特約
死亡

〈死亡保険金〉
死亡したとき

●保険金額:主契約の入院給付金日額×給付倍率
※設定できる給付倍率の上限は所定の条件により異なります。

日額10,000円 コース	日額5,000円 コース
1回につき 1万円～20万円	1回につき 1万円～10万円
上記範囲内で設定できます	
1回につき 1万円～10万円	1回につき 1万円～10万円
上記範囲内で設定できます	
一括して 50万円～450万円	一括して 25万円～225万円
給付倍率は 50倍～450倍 で設定できます 詳しくは 裏表紙 をご確認ください	



* 退院日の翌日から180日以内に入院した場合は、入院の原因を問わず1回の入院とみなし、お支払いを1回とします。上記一時金のお支払いについて、
※入院一時金特約は主契約の入院給付金日額の20倍まで、当社の他の契約に付加した同特約(引受基準緩和型の特約も含む)と通算して20万円を引
※通院治療支援特約(退院時一時金給付型)は主契約の入院給付金日額の20倍まで、当社の他の契約に付加した同特約(引受基準緩和型の特約も含む)

詳しくはP.12の「Q&A」Q4をご確認ください。
受けの限度とします。
む)と通算して10万円を引受けの限度とします。

入院の保障を手厚く備えたい方に

入院一時金特約

主契約の入院給付金が支払われる入院をしたとき、「入院一時金」をお支払いします。
入院日数にかかわらずまとまった一時金を受取れるので、入院時の治療費のほか、交通費や身の回り品の購入費などにも充てることができます。

退院後の通院に備えたい方に

通院治療支援特約 (退院時一時金給付型)

主契約の入院給付金が支払われる入院後に生存して退院したとき、「通院治療支援一時金」をお支払いします。
通院日数にかかわらずまとまった一時金を受取れるので、安心して通院治療に取り組めます。

万一の死亡保障を備えたい方に

終身保険特約 (無解約払戻金型) (医療保険(2022)用)

死亡したとき、「死亡保険金」をお支払いします。
一生涯の死亡保障なので、葬儀代などの整理資金にも備えることができます。
医療保障と死亡保障を別々に契約することなく、1つの保険で備えることができます。

万一のために準備しておくお金は?

葬儀費用 平均約 184万円 *1	お墓代 平均約 160万円 *2
<ul style="list-style-type: none"> ● 葬儀費用 ● 飲食費 ● 返礼品 	

*1 [出典]鎌倉新書「第4回お葬式に関する全国調査(2020年)」
*2 [出典](一社)全国優良石材店の会「2021年版 お墓購入者アンケート調査結果」

上皮内新生物を含む

がん、心疾患、脳血管疾患を手厚く保障

保障内容例

NEW 特定三疾病一時金特約

**がん診断/入院
心疾患・
脳血管疾患で
入院/手術**

〈がん一時金〉

- 初回 初めてがんと診断確定されたとき
- 2回目以降 がんて入院を開始したとき

〈心疾患一時金〉

- 急性心筋梗塞 入院をしたときまたは手術を受けたとき
- 心疾患 (急性心筋梗塞を除く) 10日以上継続入院をしたときまたは手術を受けたとき

〈脳血管疾患一時金〉

- 脳卒中 入院をしたときまたは手術を受けたとき
- 脳血管疾患 (脳卒中を除く) 10日以上継続入院をしたときまたは手術を受けたとき

各一時金はそれぞれ1年に1回を限度に何度でもお支払い!

上皮内新生物でも同額保障

がん一時金特約

がん診断/入院

〈がん一時金〉

- 初回 初めてがんと診断確定されたとき
- 2回目以降 がんて入院を開始したとき

1年に1回を限度に何度でもお支払い!

がん通院特約

がん通院

〈がん通院給付金〉

- がんで約款所定の通院をしたとき
- この特約は上記「特定三疾病一時金特約」または「がん一時金特約」とセットでのお申込みとなります。
- がん通院給付金のお支払いについて詳しくはP.12の「Q&A」Q3をご確認ください。

月額10,000円
コース

各一時金
1回につき
**10万円～
200万円**

上記範囲内で設定できます

月額5,000円
コース

各一時金
1回につき
**10万円～
100万円**

1回につき
**10万円～
200万円**

上記範囲内で設定できます

1回につき
**10万円～
100万円**

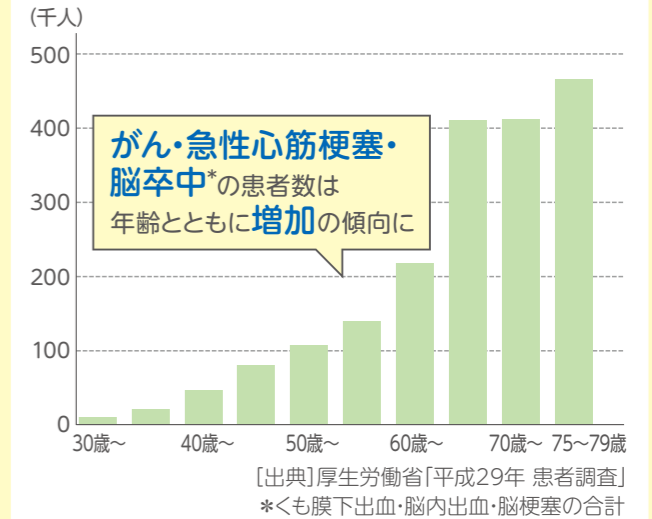
1日につき
**3,000円～
10,000円**

上記範囲内で設定できます

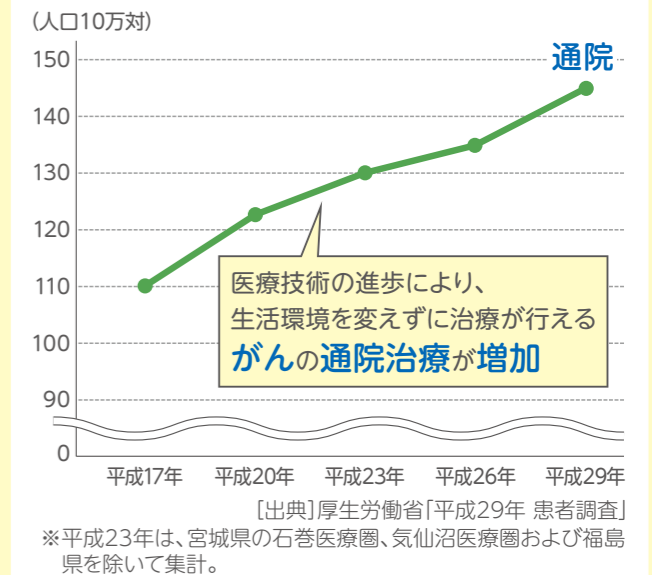
1日につき
**3,000円～
5,000円**

気になるデータ

■ がん(悪性新生物・上皮内新生物)・急性心筋梗塞・脳卒中の総患者数の推移



■ がん(悪性新生物)の外来受療率の推移



※特定三疾病一時金特約・がん一時金特約・がん通院特約のがんにかかわる保障は、責任開始日からその日を含めて91日目(がん責任開始日)より開始
※特定三疾病一時金特約とがん一時金特約を通算して主契約の入院給付金日額の200倍まで、当社の他の契約に付加した同特約および重度三疾病一時金

します。
特約(引受基準緩和型の特約も含む)と通算して200万円を引受けの限度とします。

「がん」「心疾患」「脳血管疾患」が気になる方に

特定三疾病一時金特約

がんと診断/入院、急性心筋梗塞・脳卒中で入院をしたときまたは手術を受けたとき、心疾患(急性心筋梗塞を除く)・脳血管疾患(脳卒中を除く)で10日以上継続入院をしたときまたは手術を受けたとき、それぞれの一時金をお支払
まとまった一時金を受取れますので、治療費や収入が減少した場合の生活費などに活用いただけます。
各一時金は1年に1回を限度に何度でも受取れますので、再発した場合にも備えることができます。受取回数に制限はあ

治療費以外の用途として…

- バリアフリーへの改築費用に
- 収入が減った分の補てんに
- ウィッグなど外見ケアに



特に「がん」に対して手厚く備えたい方に

がん一時金特約

がんと診断/入院したとき、「がん一時金」をお支払いします。
一時金は1年に1回を限度に何度でも受取れます。受取回数に制限はありません。

「がん」の通院に備えたい方に

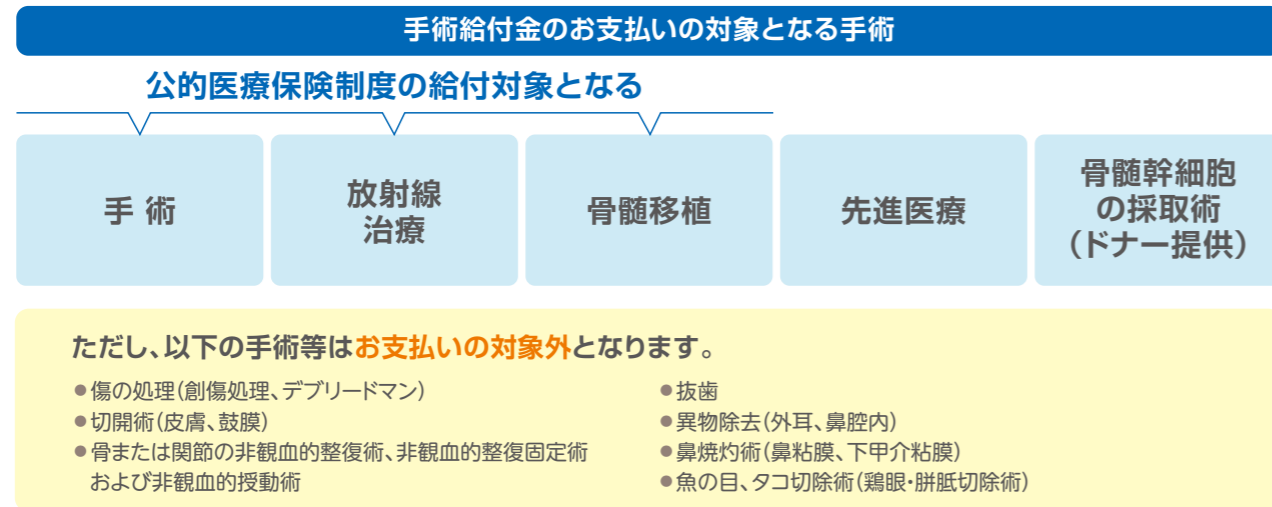
がん通院特約

がんで通院したとき、「がん通院給付金」をお支払いします。
増加傾向にあるがんの通院治療に備えることができます。

Q1 手術給付金はどんなときに支払われますか？

A1 公的医療保険制度の給付対象となる手術等を受けたときにお支払いします。

公的医療保険制度の給付対象となる「手術」・「放射線治療」・「骨髄移植」を受けたとき、「先進医療」や「骨髄幹細胞の採取術(ドナー提供)」を受けたときにも手術給付金をお支払いします。



※他にも手術給付金をお支払いできない場合があります。詳しくは「ご契約のしおり/約款」をご確認ください。
 ※給付金のご請求時に提出が必要となる医療機関の診断書等の発行費用は、お客さまのご負担となります。

Q2 特約・特則の **がん** **心臓の疾病** **脳の疾病** の違いを教えてください。

A2 対象となる疾病、支払事由等の概要は以下のとおりです。

	がん	心臓の疾病	脳の疾病
七大生活習慣病入院給付特則における三大疾病	悪性新生物・上皮内新生物 入院	心疾患 入院	脳血管疾患 入院
特定三疾病保険料払込免除特則の特定三疾病	悪性新生物・上皮内新生物 診断確定*	急性心筋梗塞 入院または手術	脳卒中 入院または手術
特定三疾病一時金特約	悪性新生物・上皮内新生物 初回:診断確定* 2回目以降:入院の開始	心疾患 (急性心筋梗塞を除く) 10日以上継続入院または手術	脳血管疾患 (脳卒中を除く) 10日以上継続入院または手術
がん一時金特約	—	—	—
がん通院特約 ※ Q3 もご確認ください。	悪性新生物・上皮内新生物 通院	—	—

* 診断確定の根拠となった検査の実施日をがんと診断確定された日として取扱います。
 ※詳しくは「契約概要」「ご契約のしおり/約款」をご確認ください。

Q3 がん通院給付金はどんなときに支払われますか？

A3 がんの治療を目的として以下のいずれかの通院をしたときにお支払いします。

支払日数無制限

- 約款所定の手術、放射線照射、温熱療法、抗がん剤治療(腫瘍用薬*のみとし、経口投与を除く)のために通院したとき
- がんで入院し、その退院後1年(通院治療期間)以内にがんの治療を目的として通院したとき(通院治療期間あたり60日を限度とします)

しゅようようやく

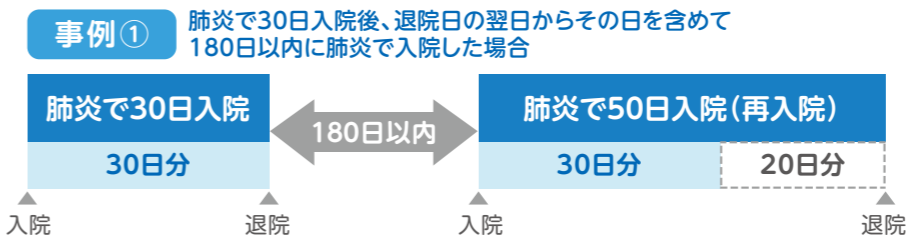
*「腫瘍用薬」とは抗がん剤のことです

抗がん剤治療の腫瘍用薬とは、被保険者が通院した時点において総務大臣が定める日本標準商品分類における「8742 腫瘍用薬」に分類される医薬品をいいます。対象となる抗がん剤は前記腫瘍用薬(経口投与を除く)のみとなり、ホルモン剤および生物学的製剤などの医薬品は該当しません。

Q4 180日以内に2回入院した場合の入院給付金、入院一時金特約・通院治療支援特約(退院時一時金給付型)の一時金の取扱いについて教えてください。

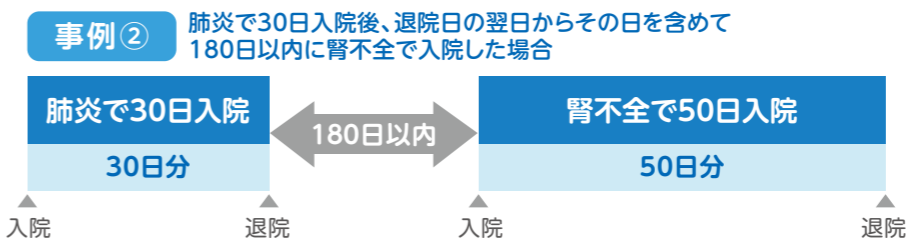
A4 以下のとおり、主契約と特約では、取扱いが異なります。

< 1入院60日型の給付事例 >



・主契約の入院給付金: 30日分+30日分 合計60日分をお支払い
 「それぞれの入院の原因が同一」もしくは「それぞれの入院の原因に医学上重要な関係がある」場合には、2回以上の入院を1回の入院とみなします。

・各特約の一時金: 1回のお支払い
 入院の原因を問わず1回の入院とみなします。



・主契約の入院給付金: 30日分+50日分 合計80日分をお支払い
 2回以上の入院の原因が医学上重要な関係がないとされた場合は、1回の入院とみなしません。

・各特約の一時金: 1回のお支払い
 入院の原因を問わず1回の入院とみなします。

主契約の入院給付金

2回以上の入院をした場合でも、「それぞれの入院の原因が同一」もしくは「それぞれの入院の原因に医学上重要な関係がある」場合には、2回以上の入院を1回の入院とみなします。

ただし、入院給付金の支払われる最終の入院の退院日の翌日(災害入院の場合は事故の日)からその日を含めて181日目以降に開始した入院については、新たな入院とみなします。

特約の一時金

- 入院一時金特約
- 通院治療支援特約(退院時一時金給付型)

退院日の翌日から180日以内に入院した場合は、入院の原因を問わず1回の入院とみなし、入院一時金・通院治療支援一時金のお支払いをそれぞれ1回とします。

ただし、主契約の入院給付金が支払われる最終の入院の退院日の翌日からその日を含めて181日目以降に開始した入院については、新たな入院とみなします。

※詳しくは「ご契約のしおり/約款」をご確認ください。

加入すると受けられる

オリックス生命の健康医療相談サービス

健康や医療、介護、育児に関する、ご相談やご紹介などの各種サービスを無料で提供します。

ご利用は
無料



24時間電話健康相談サービス

サービス対象: 被保険者さまとその同居のご家族

医師、保健師、看護師などの経験豊かな相談スタッフが、24時間・年中無休体制で健康・医療・育児・メンタルヘルスに関する相談を電話でお受けします。また、全国約40万件のデータベースをもとに病状や症状にあわせて適切な医療機関をご案内します。



セカンドオピニオンサービス

サービス対象: 被保険者さま

専任のスタッフが、各診療科における経験と知識をもった専門医(総合相談医)から、セカンドオピニオンを受けられるよう、面談日時の調整などを行います。ご利用者さまがより安心して治療を受けるためのサービスです。

■サービスの流れ

専用ダイヤルにて受付

総合相談医によるセカンドオピニオン

優秀専門臨床医の紹介

※優秀専門臨床医…ティーベックが運営する「ドクターオプドクターズネットワーク評議員会」において専門性を有すると選考された現役の専門医です。総合相談医からの紹介状発行先となります。
※総合相談医によるセカンドオピニオン・優秀専門臨床医の診療は、ティーベックのサービス外となります。



糖尿病専門サポートサービス

サービス対象: 被保険者さま

糖尿病に関するさまざまな質問・相談に電話でお応えし、適切な治療を早期に受けられるように優秀糖尿病臨床医や糖尿病の専門医療機関をご紹介します。

※優秀糖尿病臨床医…ティーベックが運営する「ドクターオプドクターズネットワーク評議員会」において専門性を有すると選考された糖尿病治療における専門医です。
※優秀糖尿病臨床医の診療はティーベックのサービス外となります。



介護・認知症サポートサービス

サービス対象: 被保険者さまとその同居のご家族

介護保険制度の有資格者であるケアマネジャーなどの相談スタッフが介護・認知症に関するご相談を電話でお受けします。遠方にお住まいのご両親の介護・認知症に関する悩み・ご相談にもお応えします。

あたまの健康チェック® 10~15分程度の質問にお答えいただくだけで、自身の認知機能を簡易に確認できる「あたまの健康チェック®」テストを無料で受けられます。(本テストのライセンスは、株式会社ミレニアに帰属します。)



重症化・再発予防カウンセリングサービス

サービス対象*: 被保険者さまとそのご家族

*対象となる疾病(「急性心筋梗塞」「再発性心筋梗塞」「脳梗塞」「脳血管疾患のうち脳動脈の閉塞および狭窄、脳梗塞にいたらなかったもの」)により給付金を受取られたお客さまとそのご家族

心筋梗塞・脳梗塞などの重症化・再発を予防するために、保健師・看護師などの医療の専門チームが継続的な電話でのカウンセリングサービスを提供します。

●上記サービスはオリックス生命保険株式会社から業務の委託を受けたティーベック株式会社が提供します。本サービスは2022年4月現在のものであり、将来予告なく変更される場合があります。各サービスごとに諸条件がありますので、ご利用時にお問合わせください。



月払保険料(口座振替扱)について

掲載ページ / 男性

三大疾病無制限プラン

特定三疾病保険料払込免除特則

適用なし >> P.15~16

適用あり >> P.17~18

七大疾病無制限プラン

特定三疾病保険料払込免除特則

適用なし >> P.19~20

適用あり >> P.21~22

掲載ページ / 女性

三大疾病無制限プラン

特定三疾病保険料払込免除特則

適用なし >> P.23~24

適用あり >> P.25~26

七大疾病無制限プラン

特定三疾病保険料払込免除特則

適用なし >> P.27~28

適用あり >> P.29~30

■次ページ以降の特約保険料について(保険料計算方法)

入院一時金特約

一時金額 **1万円** あたりの保険料を表示しています。

(例)一時金額**5万円**と設定する場合の月払保険料
=該当する契約年齢の保険料×**5**

※一時金額は1万円単位で設定できます。

通院治療支援特約 (退院時一時金給付型)

終身保険特約 (無解約払戻金型) (医療保険(2022)用)

保険金額 **10万円** あたりの保険料を表示しています。

(例)保険金額**75万円**と設定する場合の月払保険料
=該当する契約年齢の保険料×**7.5**

※端数がある場合には、小数点第一位を四捨五入。
※保険金額は、主契約の入院給付金日額×給付倍率。
給付倍率は50倍から10倍単位で設定できます。

特定三疾病一時金特約

一時金額 **10万円** あたりの保険料を表示しています。

(例)一時金額**75万円**と設定する場合の月払保険料
=該当する契約年齢の保険料×**7.5**

※端数がある場合には、小数点第一位を四捨五入。
※一時金額は5万円単位で設定できます。

がん一時金特約

がん通院特約

日額 **1,000円** あたりの保険料を表示しています。

(例)給付金日額**1万円**と設定する場合の月払保険料
=該当する契約年齢の保険料×**10**

※「特定三疾病一時金特約」または「がん一時金特約」とセットでのお申込みとなります。
※給付金日額は3,000円から1,000円単位で設定できます。

<各特約のお申込限度額>

- 入院一時金特約:主契約の入院給付金日額の20倍まで、当社の他の契約に付加した同特約(引受基準緩和型の特約も含む)と通算して20万円まで。
- 通院治療支援特約(退院時一時金給付型):主契約の入院給付金日額の20倍まで、当社の他の契約に付加した同特約(引受基準緩和型の特約も含む)と通算して10万円まで。
- 終身保険特約(無解約払戻金型)(医療保険(2022)用):給付倍率は450倍まで(上限は所定の条件により異なる)、当社の他の契約に付加した同特約と通算して500万円まで。
- 特定三疾病一時金特約・がん一時金特約:2つの特約を通算して主契約の入院給付金日額の200倍まで、当社の他の契約に付加した同特約および重度三疾病一時金特約(引受基準緩和型の特約も含む)と通算して200万円まで。
- がん通院特約:主契約の入院給付金日額と同額まで。

月払保険料例表(口座振替扱の場合)

三大疾病無制限プラン

(先進医療特約(2018)付加)

*1 正式名称: 通院治療支援特約(退院時一時金給付型)

*2 正式名称: 終身保険特約(無解約戻金型)(医療保険(2022)用)

特約の計算方法についてはP.14をご確認ください。

男性

特定三疾病保険料払込免除特則

適用あり

入院給付金日額10,000円コース
120日型 60日型
65歳払済 終身払

入院給付金日額5,000円コース
120日型 60日型
65歳払済 終身払

プラス

一時金額1万円あたり
入院一時金特約
65歳払済 終身払

一時金額1万円あたり
通院治療支援特約*1
65歳払済 終身払

保険金額10万円あたり
終身保険特約*2
65歳払済 終身払

一時金額10万円あたり
特定三疾病一時金特約
65歳払済 終身払

日額1,000円あたり
がん通院特約
65歳払済 終身払

※上記「入院給付金日額10,000円コース」「入院給付金日額5,000円コース」には、先進医療特約(2018)の保険料が含まれています。※がん通院特約は、特定三疾病一時金特約またはがん一時金特約を付加した場合のみ、お申込みいただけます。※上記以外の保険料、先進医療特約(2018)の保険料等については、お問合わせください。

男性

特定三疾病保険料払込免除特則

適用あり

入院給付金日額10,000円コース
120日型 60日型
65歳払済 終身払

入院給付金日額5,000円コース
120日型 60日型
65歳払済 終身払

プラス

一時金額1万円あたり
入院一時金特約
65歳払済 終身払

一時金額1万円あたり
通院治療支援特約*1
65歳払済 終身払

保険金額10万円あたり
終身保険特約*2
65歳払済 終身払

一時金額10万円あたり
特定三疾病一時金特約
65歳払済 終身払

がん一時金特約
65歳払済 終身払

日額1,000円あたり
がん通院特約
65歳払済 終身払

*上記「入院給付金日額10,000円コース」「入院給付金日額5,000円コース」には、先進医療特約(2018)の保険料が含まれています。*がん通院特約は、特定三...

月払保険料例表(口座振替扱の場合)

三大疾病無制限プラン

(先進医療特約(2018)付加)

*1 正式名称: 通院治療支援特約(退院時一時金給付型)

*2 正式名称: 終身保険特約(無解約戻金型)(医療保険(2022)用)

特約の計算方法についてはP.14をご確認ください。

女性

特定三疾病保険料払込免除特則

適用なし

Table with columns: 入院給付金日額10,000円コース, 120日型, 60日型, 65歳払済, 終身払, 65歳払済, 終身払. Rows 0-80.

Table with columns: 入院給付金日額5,000円コース, 120日型, 60日型, 65歳払済, 終身払, 65歳払済, 終身払. Rows 0-80.

プラス

Table with columns: 一時金額1万円あたり, 入院一時金特約, 65歳払済, 終身払. Rows 0-80.

Table with columns: 一時金額1万円あたり, 通院治療支援特約*1, 65歳払済, 終身払. Rows 0-80.

Table with columns: 保険金額10万円あたり, 終身保険特約*2, 65歳払済, 終身払. Rows 0-80.

Table with columns: 一時金額10万円あたり, 特定三疾病一時金特約, 65歳払済, 終身払. Rows 0-80.

Table with columns: 一時金額10万円あたり, がん一時金特約, 65歳払済, 終身払. Rows 0-80.

Table with columns: 日額1,000円あたり, がん通院特約, 65歳払済, 終身払. Rows 0-80.

※上記「入院給付金日額10,000円コース」「入院給付金日額5,000円コース」には、先進医療特約(2018)の保険料が含まれています。※がん通院特約は、特定三疾病一時金特約またはがん一時金特約を付加した場合のみ、お申込みいただけます。※上記以外の保険料、先進医療特約(2018)の保険料等については、お問い合わせください。24

月払保険料例表(口座振替扱の場合)

七大疾病無制限プラン

(先進医療特約(2018)付加)

*1 正式名称: 通院治療支援特約(退院時一時金給付型)

*2 正式名称: 終身保険特約(無解約払戻金型)(医療保険(2022)用)

特約の計算方法についてはP.14をご確認ください。

女性

特定三疾病保険料払込免除特則

適用あり

Table with columns for age (0-80), 120-day course (65-year premium, final premium), and 60-day course (65-year premium, final premium).

Table with columns for age (0-80), 120-day course (65-year premium, final premium), and 60-day course (65-year premium, final premium).

プラス

Table with columns for age (0-80), 100,000 yen course (65-year premium, final premium), and 100,000 yen course (65-year premium, final premium).

Table with columns for age (0-80), 100,000 yen course (65-year premium, final premium), and 100,000 yen course (65-year premium, final premium).

Table with columns for age (0-80), 100,000 yen course (65-year premium, final premium), and 100,000 yen course (65-year premium, final premium).

Table with columns for age (0-80), 100,000 yen course (65-year premium, final premium), and 100,000 yen course (65-year premium, final premium).

Table with columns for age (0-80), 100,000 yen course (65-year premium, final premium), and 100,000 yen course (65-year premium, final premium).

Table with columns for age (0-80), 100,000 yen course (65-year premium, final premium), and 100,000 yen course (65-year premium, final premium).

※上記「入院給付金日額10,000円コース」「入院給付金日額5,000円コース」には、先進医療特約(2018)の保険料が含まれています。※がん通院特約は、特定三疾病一時金特約またはがん一時金特約を付加した場合のみ、お申込みいただけます。※上記以外の保険料、先進医療特約(2018)の保険料等については、お問合わせください。

ご契約にあたって

- **契約年齢** 0歳(告知日において生後15日以上)～80歳 ※保険料払込期間により異なります。
- **保険期間** 終身
- **保険料払込期間** 55歳・60歳・65歳・70歳払済、10年・20年・30年払済、終身払
- **保険料払込方法(払込回数)** 月払・半年払・年払
- **診査基準** 告知書扱
- **責任開始時(日)**
 - 保険契約の保障が開始される時期を責任開始時といいます。また、責任開始時が属する日を責任開始日といい、この日より保障を開始します。
 - 特定三疾病保険料払込免除特則・特定三疾病一時金特約・がん一時金特約・がん通院特約のがんにかかわる保障は、責任開始日からその日を含めて91日目(がん責任開始日)より開始します。

< 終身保険特約(無解約払戻金型)(医療保険(2022)用)の給付倍率上限 >

保険金額は、主契約の入院給付金日額×給付倍率です。当社の他の契約に付加した同特約と通算して500万円を引受けの限度とします。

設定できる給付倍率の上限は、右の表のとおり所定の条件により異なります。

※当特約を付加いただける契約年齢は15歳～80歳です。

※「-」については設定いただけません。

七大生活習慣病 入院給付特則	契約年齢	特定三疾病保険料払込免除特則			
		適用あり		適用なし	
		終身払以外	終身払	終身払以外	終身払
適用あり	15歳～70歳	250倍	400倍	200倍	200倍
	71歳～80歳	—	450倍	—	150倍
適用なし	15歳～70歳	200倍	350倍	150倍	150倍
	71歳～80歳	—	300倍	—	100倍

お子さまの保険加入の
ご検討にあたって

お子さまが医療機関で診察を受けたとき、自治体によっては健康保険などの自己負担分について助成を受けられる「子ども医療費助成制度」があります。

※助成の期間や金額等は自治体により異なります。詳しくはお住まいの市区町村にお問合わせください。

ご契約の際には「契約概要」「注意喚起情報」「ご契約のしおり／約款」を必ずご確認ください。

「契約概要」は保険商品の内容に関する重要事項を、「注意喚起情報」はご契約に際して特にご注意、ご確認いただきたい事項を記載しています。また、「ご契約のしおり／約款」はご契約に伴う大切な事項、必要な知識等について記載したものです。必ずご一読のうえ、大切に保管してください。

オリックス生命ウェブサイトにて、保険金・給付金等のご請求やお受取りに関することがらをわかりやすく案内していますので、ご確認ください。

<https://www.orixlife.co.jp/>

保険種類をお選びいただく際にはオリックス生命の「保険種類のご案内」をご覧ください。

この保険は「保険種類のご案内」に記載されている**疾病・医療保険**です。「保険種類のご案内」はオリックス生命の営業社員、募集代理店または最寄りの支社等にご請求ください。

【生命保険募集人について】 オリックス生命の社員や生命保険募集人(オリックス生命の生命保険代理店を含む)は、お客さまとオリックス生命の保険契約締結の媒介を行う者で、保険契約締結の代理権はありません。したがって、保険契約はお客さまからの保険契約のお申込みに対してオリックス生命が承諾したときに有効に成立します。

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



※PDF版は認証紙に印刷された認証印刷物データを使用して作成しています。



オリックス生命保険株式会社

本社/〒100-0004 東京都千代田区大手町2-3-2
大手町プレイス イーストタワー
TEL:03-3517-4300

<https://www.orixlife.co.jp/>

●お問合せは